

注意 片面です. 全部で 4 問です. 50 分間.

1. 座席指定にご協力してね.
2. 参照なしです.
3. 解答用紙の 1 面に 1 問ずつ, 指定された用紙に解答しよう.
4. 過程も答えよう. 最終的な答えが正しいことがわかるような過程を記そう.
5. 問題文に現れない記号を使うときは, 定義を記そう.
6. 答案の扱いについて, 次の 2 つのうち希望する方を, 答案用紙の欄にマークしよう.
7. 出席チェックするので学生証を机の上に出してね.
8. 携帯電話は (時計としても) 使わないでね.

1

1. $f(x) = \operatorname{sgn} x$ を, まず x 方向に $+2$ 平行移動, 次に x 方向に -3 倍に拡大した関数 $g(x)$ の式を求め, グラフを描こう.
2. $f(x) = \operatorname{sgn} x$ を, まず x 方向に -3 倍に拡大, 次に x 方向に $+2$ 平行移動した関数 $h(x)$ の式を求め, グラフを描こう.

2

$f(x) = -3 \cos(\frac{1}{4}x)$ ただし定義域を $0 \leq x \leq 4\pi$ とする.

1. $f(x)$ の値域を求めよう.
2. 逆関数 $f^{-1}(x)$ の式を Cos^{-1} を使って書こう. $f^{-1}(x)$ の定義域, 値域を求めよう.
3. $\frac{df^{-1}}{dx}(x)$ を求めよう. ただし, $\frac{d}{dx} \operatorname{Cos}^{-1} x = -\frac{1}{\sqrt{1-x^2}}$ を公式としてつかってよいです.

点数のお知らせ

各自の点数は, 生協メール (アドレス t040nnnx@ryukoku-u.jp) で個別にお知らせします. ここに届いたメールは, Web ページ <http://www.seikyou.ne.jp/ryukoku/> で見られます.

¹Copyright ©2004 Saburo HIGUCHI. All rights reserved.

3

複素数 $z_1 = \frac{\sqrt{3}}{2} - \frac{1}{2}i$, $z_2 = \sqrt{2}e^{-\frac{\pi}{4}i}$ に対して
次の数を求めよう.

1. $|z_1|$, $\operatorname{Arg} z_1$.
2. $\operatorname{Re} z_2$, $\operatorname{Im} z_2$.
3. $|z_1 z_2|$, $\operatorname{Arg}(z_1 z_2)$.
4. $\operatorname{Im}(z_1^{100})$.

4

次の導関数を求めよう. ただし, $x \in \mathbb{R}$.

1. $\frac{d}{dx} \ln |3 - 2x|$. ($x \neq \frac{3}{2}$)
2. $\frac{d}{dx} \frac{1}{\sqrt{1 - 4x^2}}$. ($x \neq \pm \frac{1}{2}$)
3. $\frac{d}{dx} \operatorname{Cosh}^{-1} x$ ($x \geq +1$) (公式でなく, 逆関数の微分法を使ってね)
4. $\frac{d^2}{dx^2} (e^{-x^2})$.
5. $\frac{d^4}{dx^4} (x^3 e^{2x})$.

微積分 演習²秋のプチテスト略解

龍谷大学理工学部数理情報学科 2004 年 10 月 27 日樋口さぶろお³

1

1. $g(x) = \operatorname{sgn}(\frac{x}{-3} - 2)$. (-6 未満が 1)
2. $h(x) = \operatorname{sgn}(\frac{x-2}{-3})$. (+2 未満が 1)

2

1. 値域は $-3 \leq y \leq +3$
2. $y = -3 \cos(\frac{1}{4}x)$ とおいて x について解くと, $x = 4 \operatorname{Cos}^{-1}(-\frac{1}{3}y)$. よって, $f^{-1}(x) = 4 \operatorname{Cos}^{-1}(-\frac{1}{3}y)$.
定義域は $-3 \leq x \leq +3$, 値域は $0 \leq y \leq 4\pi$.
3. 合成関数の微分法を用いて,

$$\frac{d}{dx} 4 \operatorname{Cos}^{-1}(-\frac{1}{3}x) = 4 \cdot \frac{-1}{\sqrt{1 - (-\frac{1}{3}x)^2}} \cdot (-\frac{1}{3}) = \frac{4}{3} \cdot \frac{1}{\sqrt{1 - \frac{1}{9}x^2}}. \quad (2.1)$$

3

1. 図より $z_1 = e^{-\frac{1}{6}\pi i}$. よって, $|z_1| = 1$, $\operatorname{Arg} z_1 = \frac{11}{6}\pi$.
2. オイラーの公式より $z_2 = \sqrt{2}(\cos -\frac{1}{4}\pi - i \sin -\frac{1}{4}\pi) = 1 - i$. よって, $\operatorname{Re} z_2 = 1$, $\operatorname{Im} z_2 = -1$.
3. $z_1 z_2 = \sqrt{2}e^{(-\frac{1}{4} - \frac{1}{6})\pi i}$. よって, $|z_1 z_2| = \sqrt{2}$, $\operatorname{Arg}(z_1 z_2) = \frac{19}{12}\pi$.
4. $z_1^{100} = e^{-\frac{100}{6}\pi i}$. $e^{2\pi i} = 1$ に注意すると, $\operatorname{Im} z_1^{100} = \operatorname{Im} e^{-\frac{4}{6}\pi i} = \sin -\frac{4}{6}\pi = -\frac{\sqrt{3}}{2}$.

4

1. 合成微分法より $\frac{d}{dx} \ln |3 - 2x| = \frac{-2}{3 - 2x}$.
2. $\frac{d}{dx} \frac{1}{\sqrt{1 - 4x^2}} = \frac{d}{dx} (1 - 4x^2)^{-\frac{1}{2}} = -\frac{1}{2}(1 - 4x^2)^{-\frac{3}{2}}(-8x) = 4x(1 - 4x^2)^{-\frac{3}{2}}$.
3. $y = \cosh x$ として逆関数の微分法を使う. ここで, $\cosh^2 x - \sinh^2 x = 1$ と Cosh^{-1} の定義域より, $\sinh x = +\sqrt{\cosh^2 x - 1} = \sqrt{y^2 - 1}$ なので,

$$\frac{d}{dy} \operatorname{Cosh}^{-1} y = \frac{1}{\frac{d}{dx} \cosh x} = \frac{1}{\sinh x} = \frac{1}{\sqrt{y^2 - 1}}. \quad (4.1)$$

結局, $\frac{d}{dx} \operatorname{Cosh}^{-1} x = \frac{1}{\sqrt{x^2 - 1}}$.

4. $(e^{-x^2})' = -2xe^{-x^2}$. $(e^{-x^2})'' = (-2 + (-2x)^2)e^{-x^2}$.
5. ライブニッツの公式から,

$$\frac{d^4}{dx^4} (x^3 e^{2x}) = 1 \cdot 0 + 4 \cdot 6 \cdot 2 + 6 \cdot 6x \cdot 4 + 4 \cdot 3x^2 \cdot 8 + 1 \cdot x^3 \cdot 16 e^{2x} = (48 + 144x + 96x^2 + 16x^3)e^{2x}. \quad (4.2)$$

¹Copyright ©2004 Saburo HIGUCHI. All rights reserved.

²<http://sparrow.math.ryukoku.ac.jp/~hig/physmath1/>

³<mailto:hig@math.ryukoku.ac.jp>, <http://www.math.ryukoku.ac.jp/~hig/>,